

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「ロウソクが灯される四谷の千枚田」



「天空に打ち上げられる花火」



「お田植え感謝の夕べの様子」

写真提供：小山舜二

○ アクセス

（公共交通機関）JR飯田線本長篠駅下車、豊鉄バス「四谷千枚田口」終点下車、徒歩15分

（自動車）新東名高速道路新城ICから約17km、約30分

○ 問い合わせ先

新城市鳳来総合支所地域課

☎ 0536-22-9934

参考URL：<https://www.city.shinshiro.lg.jp/kanko/meisyo/senmaida.html>

四谷の千枚田は、鞍掛山麓に約400年前開墾された標高220～400mに連なる石積みの棚田で、現在も約420枚の水田が耕作されています。

「お田植え感謝の夕べ」は、平成18年、その前年に開催された全国棚田サミットを成功に導いた地元活動組織により、田植え後、先人が残し集落住民が保存してきた千枚田を眼前にその作業道や畦畔に600本のロウソクを灯しながら、田植えの労をねぎらい懇親を深める目的で始められました。

お田植え感謝の夕べは、平成28年から鞍掛山麓千枚田保存会に引き継がれ、毎年実施しています。平成19年以降は毎年1,500本のロウソクが灯され、天空には15発の花火が打ち上げられます。

現在も田植え後の行事として、地域の結束と交流の場になっています。

・開催時期：毎年6月第1土曜日

（※令和3年は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、立入りを自粛していただく場合があります。）

・開催場所：四谷の千枚田（住所：愛知県新城市四谷）

「道の駅 もっくる新城（しんしろ）」は、歴史的にも有名な長篠・設楽原の戦いの地としても知られる新城市にあり、江戸時代には伊那街道と呼ばれ交通の要衝として栄えた国道151号と新東名高速道路新城ICの結節点にあります。

道路情報・観光案内所、近隣の湯谷温泉を利用した足湯なども併設されており、四谷の千枚田のほか、鳳来寺山、長篠城址など奥三河地域の豊かな自然や歴史観光のハブステーションです。フードコートでは、地元産ジビエを使用したラーメンも食べられます。